

## これから留学へ行く人にむけて

Q1. 研修に参加して良かったと思うことは何ですか？

私は研修に参加してよかったととても思います。一番良かったのは、イギリスの雰囲気や生活を直に味わうことができたことです。特に少人数で行動した時は、イギリス感を感じることが出来てとても面白かったです。イギリスの人たちの振る舞いや言動、ノリなどを体感でき、また彼らのエネルギーをたくさん感じることができました。またケンブリッジ大学の学生と同じように生活できたことはかなりいい体験だったと思います。現地の学生と同じキャンパス、食堂、寮で過ごすことで彼らが普段どんな生活をしているかよく知る事ができました。過ごす中で、キャンパス内では昔からの伝統をしっかりと守っている印象がとてもあり、興味深かったです。ケンブリッジという世界的に有名な大学でその学生と同じように生活し、法律を勉強できたことはとても貴重な体験で、これからのやる気につながったので、留学して本当に良かったです。

Q2. 研修に参加したことで、どんな力がつきましたか？ どんな点が成長したと思いますか？

私はこの研修に参加して多くの力がつきました。特に向上したと思うことは自己規律です。以前より自分の行動に対する責任が芽生えました。向こうの生活では常に気を抜くことは出来ません。一度物を無くしたらかえってくることはほぼないし、体調をくずしたら、日本よりも直すのが大変です。だからこそ、常日頃から自分の行動に気を付けて生活する習慣ができました。以前日本にいたときには考えていなかった自分の行動がどういった風に周りに影響するか、そしてそれがどう自分にかえってくるかを意識することが自然とできるようになったことは、とてもよかったと思います。またリスニング能力がかなり上がったことも良かったです。一か月毎日かなりの量の英語を聞くので、英語を聞くことになれたし、集中して聞かないと授業についていけないという環境下だったので、集中力をきかず英語を聞くことができるようになりました。留学から帰った後の TOEIC テストなどでそれを実感することができました。

Q3. 研修に参加したことで、今後の学習面と将来のキャリアに関し、どんな気づきがありましたか？

今後の学習面で気づいたことは、英語力を伸ばすためには今までの何倍もの時間英語に費やす必要があったということです。今までは週2, 3回1, 2時間英語の勉強をしていましたが、あまり英語力が上がった気はしませんでした。しかし、留学で毎日英語をいやでも何時間も聞くことで、留学後のリスニング能力がかなり上がりました。そこで英語力を伸ばすうえで重要なのは毎日一定以上英語に触れることだと分かりました。また私はスピーキング能力がほとんどなく、いく前はとても不安でした。しかし留学中先生から頻りに質問されるため強制的にスピーキングをする場面が多々ありました。何回も話すうちに、話すことに抵抗がなくなってきた、文法などをあまり気にせず話せるようになりました。どの能力をあげるにしろ、アウトプットはとても大事だと感じました。将来のキャリアについて感じたのが、現地の学生はとても柔軟に働くキャリアを思い描いていて、一つの職に絞らず副業する、毎日出勤はせずリモートとうまく使い分けるなど多種多様

なキャリアを考えていました。私もこれを参考にし、海外の人の働き方をもっと勉強していきたいと思いました。

Q4. 研修中の一番の思い出は何ですか？

一番印象に残ったことは大学周辺を散歩したことです。ケンブリッジ大学の周辺は学生街らしく、お洒落な服屋やお土産屋さん、パブなどがたくさんあります。通りを歩くだけで目に入るものはどれも興味深いものばかりでとても楽しかったです。マックや日本食のレストランなどもあり、日本食が恋しいときなどはそこに行って夕食を食べていました。大学周辺は本当に若者むけの店がたくさんあり、いろんな店やデパートでたくさん楽しむことができました。

Q5. 未来の参加者へのメッセージ（次年度以降の参加者に向けて、これだけは伝えたい！と思うことを先輩として、メッセージをお願いします。）

私は留学に行く前は本当に英語力に自信がなく、海外の人が何を言っているか聞き取る力、それに反応する力もありませんでした。しかし、いざ行ってみたら、先生方はとてもやさしく、私たちが分かるまで何度も説明してくれ、又ゆっくりと分かりやすい単語で話してくれるので心配する必要は全くありません。スピーキングも最初は全然できなかったのですが、何回も繰り返していくうちに、スムーズに単語がでてくるようになってくるので心配する必要は全くないです。文法のミスなどは気にせずどんどん発言していくといいと思います！